

## 平成23年度外部評価「保護者アンケート」実施状況

保護者アンケートの結果及び今後の改善策等について報告します。

- ◇ 対象 重心教育部（15名）、病弱教育部（6名）、通学高等部（53名）の保護者
- ◇ 回収率63.5%（47/74名）

A : そう思う	B : どちらともいえない
C : そうは思わない	D : わからない

### <3教育部共通 質問項目>

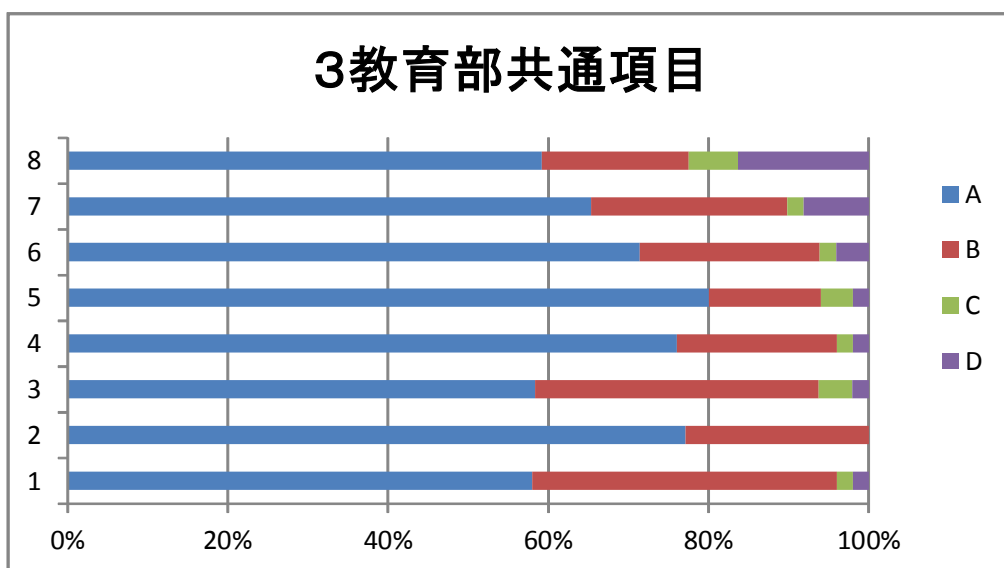
#### 1 全校の児童や生徒について

- (1) 児童・生徒は、周囲に気持ちよく挨拶ができています。
- (2) 児童・生徒は、授業や行事に熱心に取り組んでいる。
- (3) 児童・生徒は、マナー良く学校生活を送っている。

#### 2 学校の環境や安全対策等について

- (4) 樹木、草花の育成など校舎内外の環境が整備されている。
- (5) 施設・設備が適切であり、安全に管理されている。
- (6) 校門付近の施錠など不審者対策が適切にされている。
- (7) 本校のホームページや学校だよりは、学校の取組やお知らせ等の情報を分かりやすく広報している。
- (8) 学校は、地域支援センター（「株」-トJ0Y0」）を中心に地域の小中学校等への相談や支援を積極的に取り組んでいる。

### <結果一覧>



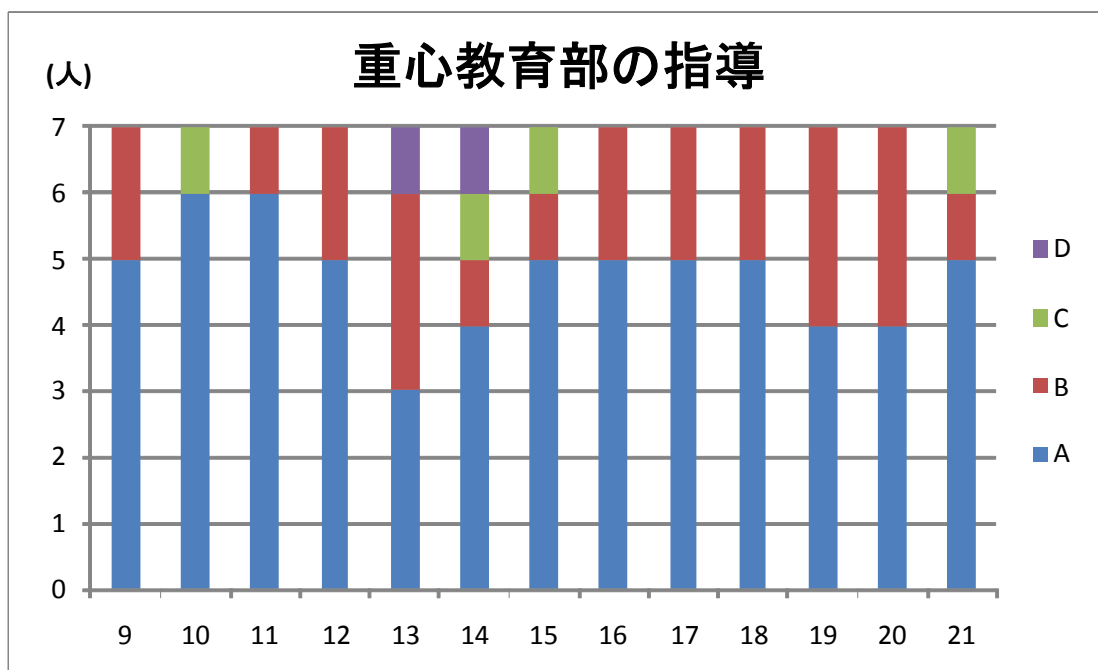
## 【改善策等】

- ア) 児童・生徒が授業や行事に熱心に取り組む、マナーよく学校生活を送っている評価は昨年度より増加しています。今年度は試行的に祝日や休日に授業参観や学習発表会等の行事を実施したことで全校の様子を参観いただく機会が多くなったことも要因と捉えています。その中で挨拶については昨年度より低くなっていることについては指導の工夫を図ります。
- イ) ホームページや学校だより等の広報については、「D；わからない」が昨年度より少なくなっています。ホームページのリニューアルや利用アンケート、全校児童・生徒の様子をお知らせする学校だより等により、多くの保護者の方にご覧いただく機会が広がっています。今後は教育部だより等も含めて広報内容の特徴をより明確にしていきます。
- ウ) 広報や地域支援センター(サポートJOYO)の取り組みについても、「D；わからない」が昨年度より少なくなっています。ホームページのトップ画面を利用した地域への研修のお知らせなど紹介の機会を多くしてきました。今後は巡回相談等をふまえ、「Q&A」による、より身近に役立つ情報発信を行います。

## 〈重心教育部 質問項目〉

- (9) 先生は、授業等できめ細かな指導をしている。
- (10) 先生は、児童・生徒の表出や反応等をしっかり受け止めている。
- (11) 先生は児童・生徒に適切に言葉かけ等の関わりをしている。
- (12) 学校は、病院と連携し児童・生徒の体調管理や医療的ケアに関して適切に対応している。
- (13) 教室や廊下などの掲示物が適切に配置されている。
- (14) 教室や廊下などの清掃、温度や湿度など室内環境が適切にされている。
- (15) 校外学習・学習発表会等の行事は児童・生徒に応じて適切に行われている。
- (16) 学校から保護者への連絡が適切になされている。
- (17) 授業参観や懇談会の開催回数、実施内容が適切に行われている。
- (18) 学校は、児童・生徒の指導に関して、保護者と連携を図っている。
- (19) 教育部だよりなどの広報が適切にされていて、内容もわかりやすい。
- (20) 教育内容は個別の指導計画などを使って保護者に十分説明されている。
- (21) 学校は、作品展等への出展など児童生徒の活躍の場を適切に取り入れている。

## 〈結果一覧〉



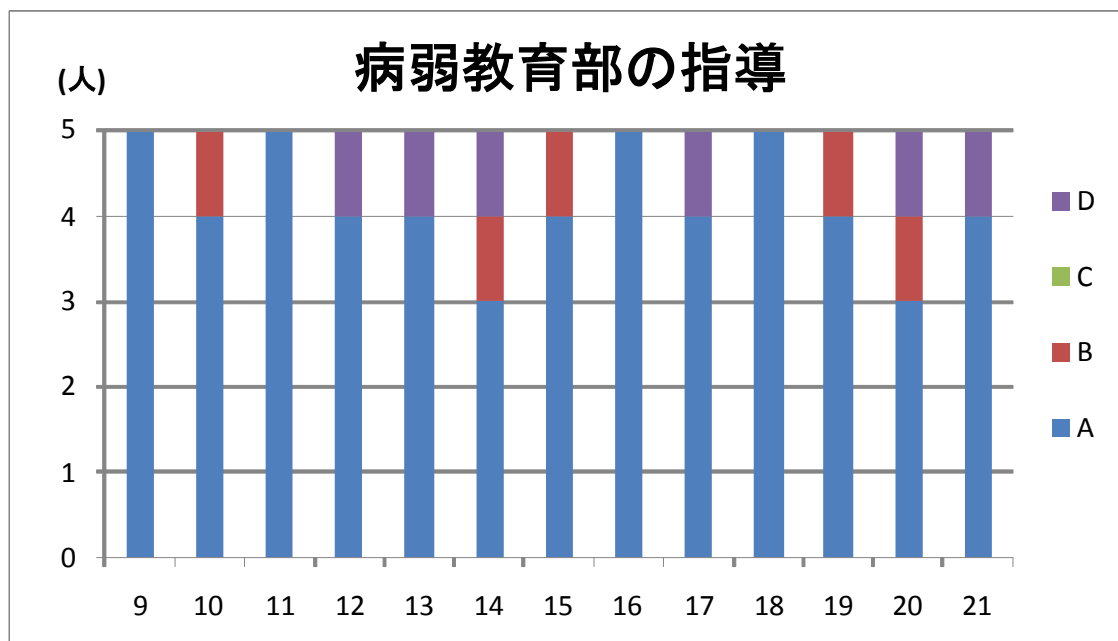
### 【改善策等】

- ア) アンケートを提出いただいた数が少ない中ですが、「B；どちらともいえない」「C；そうは思わない」が各項目にあります。保護者の意見を把握しながら教室や廊下の適切な掲示物等も含めてお知らせする機会を設けるよう検討します。
- イ) 教育部だよりの内容、夏季長期休業中を使った個別の指導計画の説明など、より分かりやすくなるよう工夫します。

### 〈病弱教育部 質問項目〉

- (9) 先生は、授業等できめ細かな指導をしている。
- (10) 先生は、児童・生徒のうたえ等をしっかり受け止めている。
- (11) 先生は児童・生徒に適切に言葉かけをしている。
- (12) 学校は、児童・生徒の進路に関して十分な相談をしている。
- (13) 教室や廊下などの掲示物が適切に配置されている。
- (14) 教室や廊下などの清掃がいきとどいている。
- (15) 校外学習・学習発表会等の行事は児童・生徒に応じて適切に行われている。
- (16) 学校から保護者への連絡が適切になされている。
- (17) 授業参観や懇談会の開催回数、実施内容が適切に行われている。
- (18) 学校は、児童・生徒の指導に関して、保護者と連携を図っている。
- (19) 教育部たよりなどの広報が適切にされていて、内容もわかりやすい。
- (20) 教育内容は個別の指導計画などを使って保護者に十分説明されている。
- (21) 学校は、作品展等への応募など児童生徒の活躍の場を適切に取り入れている。

## 〈結果一覧〉



### 【改善策等】

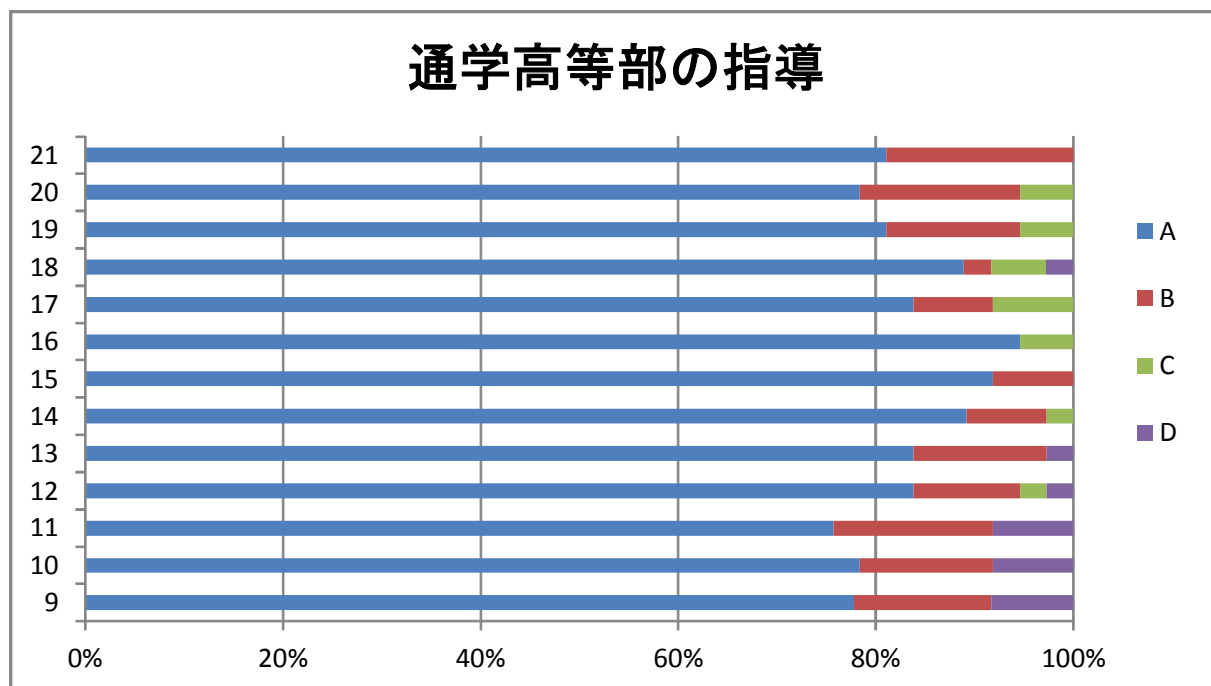
- ア) 転出入の時期や在籍の期間の違いを踏まえ、より丁寧な受け止めや連絡ができるよう検討します。保護者向け教育部だよりを月号にしたり、ホームページでの発信を定期的にするなど工夫します。
- イ) 学習の進行状況は週計画等を活用しながら、より分かりやすく伝え励ましができるよう工夫します。

### 〈通学高等部 質問項目〉

- (9) 先生は、授業等できめ細かな指導をしている。
- (10) 先生は、生徒のうたえ等をしっかり受け止めている。
- (11) 先生は、生徒に適切に言葉かけをしている。
- (12) 学校は、生徒の進路に関して十分な相談をしている。
- (13) 教室や廊下などの掲示物が適切に配置されている。
- (14) 教室や廊下などの清掃がいきとどいている。
- (15) 校外学習・学習発表会等の行事は、生徒に応じて適切に行われている。
- (16) 学校から保護者への連絡が適切になされている。
- (17) 授業参観や懇談会の開催回数、実施内容が適切に行われている。
- (18) 学校は、生徒の指導に関して、保護者と連携を図っている。
- (19) 教育部たよりなどの広報が適切にされていて、内容もわかりやすい。

- (20) 教育内容は個別の指導計画などを使って保護者に十分説明されている。  
 (21) 学校は、部活動や大会への参加、作品展等への応募など生徒の活躍の場を適切に取り入れている。

〈結果一覧〉



【改善策等】

- A) ほぼ8割の方に評価をいただいています。今後とも保護者への連絡のもと連携を図り、卒業後を見据えた指導を共に取り組んでいきたいと考えています。
- B) 今年度から評価の二期制、個別の指導計画を活用した面談を取り入れ、指導内容の説明をしています。指導目標と評価(通知表)の一体化により、より分かりやすく生徒や保護者の方へ伝えていきます。